	ᄪᄪᄜᅑᅐ	評学校		開講年度	令和05年度 (2	2023 T /X/	حلال ا	業科目	ビジネス会計論	
科目基					,					
<u> </u>		0042				科目区分		 専門 / 選抜	R	
授業形態		授業				単位の種別と単	1	学修単位: 2		
開設学科			ジネス学	 		対象学年		 専2		
開設期		前期		•		週時間数		2		
教科書/勃	 枚材					•	,			
担当教員		塩見 浩	<u></u> 介							
到達目	 標	•								
	-	学や会計学	に関する	基本的な知識	哉をもとに, 実践的	」なビジネスにおけ	ける会計を	理解でき	 る。	
ルーブ					,	-				
,,,,			理想	的な到達し	 ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目		未到達レベルの目安	
企業会計について				会計の基本	企業会計の基本を理解できる		企業会計の基本を理解できた	 いな		
企業会計分析について			企業でき	会計分析の る	企業会計分析の基本を理解できる		企業会計分析の基本を理解でい	ごきな		
企業会計の構造について			企業 解で	企業会計の構造について非常に理 企 解できる る			企業会計の構造について理解でき る		企業会計の構造について理解 ない	『でき
学科の	到達目標	項目との	関係							
ディプロ	マポリシー	B-2								
教育方	 法等									
概要		これま	で学んだ約	ME A	十学に関する知識を		ビジネス	における	 会計について学習する。	
		講義()	・ 空学)と調	義論(ゼミチ	 形式)。	,				
授業の進	め方・方法	事前に後業	行う準備等 外学習・	学習:前回の 事前)授業P	D講義の復習および 内容を予習しておく 内容の復習を行うこ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	授業に臨	むこと		
						ナ・巫=誰! ナキシノマ	1-			
注意点				もにIB1後期	の「製品開発論」	を受講しておくこ	<u>೬. </u>			
授業の	属性・履作	修上の区	分		の「製品開発論」					7 1554
授業の	属性・履6	修上の区	分	もにIB1後期 ICT 利用	の「製品開発論」	を受講しておくこ			□ 実務経験のある教員によ	る授
授業の □ アク・	ティブラーニ	修上の区	分		の「製品開発論」				□ 実務経験のある教員によ	る授
授 業 の 〕 アク・	ティブラーニ	修上の区グ ニング	分 □ I	CT 利用	の「製品開発論」		芯			る授
受 業 の 〕 アク	ティブラーニ	修上の区が ニング 週	分□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	CT 利用			で 週ごとの	の到達目標		る授.
受 業 の 〕 アク	ティブラーニ	修上の区が ニング 週 1週	が □ I 授業内 オリエ	CT 利用 容 ンテーショ:	>		芯 週ごとの 本講義の	の進め方に	ついて説明する。	る授
授 業 の 〕 アク・	ティブラーニ	修上の区グ ニング 週 1週 2週	が □ I 授業内 オリエ ビジネ ;	OT 利用 容 ンテーショ! ス会計の基	ン 本 I		芯 週ごとの 本講義の これまで	D進め方に での復習と	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。	
授 業 の 〕 アク・	ティブラーニ	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週	が	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基	ン 本 I 本 I		ぶ 週ごとの 本講義の これます	の進め方に での復習と での復習と	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。	る授
授 業 の 〕 アク・	ティブラーニ	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週	授業内i オリエ ビジネ, ビジネ,	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基 ス会計の基	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これま これま これま	D進め方に での復習と での復習と での復習と	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。	:る授
授 業 の 〕 アク・	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週	授業内? オリエ ビジネ, ビジネ, 専例報	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基 ス会計の基 さと議論①	ン 本 I 本 I		心 週ごとの 本講義の これま これま これま これま	D進め方に での復習と での復習と での復習と 吸告したテ	ういて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 ーマについて議論を行う。	る授
授 業 の 〕 アク・	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	授業内2 オリエ ビジネ, ビジネ, ビジネ 事例報: 事例報:	PCT 利用 PS	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これま これま ごれま 学生が幸 学生が幸	が進め方に での復習と での復習と での復習と 報告したテ	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。	:る授
授業の □ アク・	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	授業内? オリエ ビジネ, ビジネ, 単例報: 事例報: 事例報:	ACT 利用 ACT 利用 ACT 利用 ACT 利用 ACT 利用 ACT N AC	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これま これま 学生が幸 学生が幸 学生が幸	の進め方に での復習と での復習と での復習と 吸告したテ 吸告したテ 服告したテ	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。	- る授
授業の □ アク・ 授業計	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業内? オリエ: ビジネ, ビジネ, ビジネネ 事例報: 事例報: 事例報: 事例報:	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基 ス会計の基 きと議論① きと議論② きと議論③ きと議論④	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これま これます 学生がず 学生がず 学生がず 学生がず	D進め方に での復習と での復習と での復習と 場告したテ 報告したテ 報告したテ	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。	る授
授業の □ アク・ 授業計	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	が	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基 ス会計の基 告と議論① 告と議論② 告と議論③ 告と議論④ 告と議論④	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これます ごれます 学生が幸 学生が幸 学生が幸 学生が幸 学生が幸	が進め方に での復習と での復習と での復習と 現告したテ 報告したテ 報告したテ 報告したテ	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。 ーマについて議論を行う。	
授業の □ アク: 授業計	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業内 オリエニ ビジジネ、 ビジジネネ 事例報 事例報 事例報 事例報 事例報	容 ンテーショ: ス会計の基 ス会計の基 ス会計の基 告と議論② 告と議論③ 告と議論③ 告と議論③ 告と議論⑤ 告と議論⑤	ン 本 I 本 I		あ過ごとの本講義のこれますごれます学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず	が進め方に での復習と での復習と での復習と 吸告したテ 服告したテ 服告したテ 服告したテ 服告したテ	Dいて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。	- る授
授業の □ アク・ 授業計	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	授業内2	PECT 利用 PECT NEW P	ン 本 I 本 I		あ過ごとの本講義のこれますごれます学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず	が進め方に での復習と での復習と での復習と での後と 最告したテ 最告したテ 最告したテ 最もしたテ 最もしたテ	たっいて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。	- る授
授業の □ アク・ 授業計	ティブラー <u>:</u> 画 1stQ	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	授業内 対 対 対 対 対 ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ	PACT 利用 PACT 利用 PACT 利用 PACT 利用 PACT 利用 PACT N	ン 本 I 本 I		応 週ごとの 本講義の これます。 ごよれます。 学生がず。	が進め方に での復習と での復習と での復としたデ 服告したデ 服告したデ 服告したデ 服告したデ 服告したデ	でついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。	- A 5 技
授業 <i>の</i> □ <i>アク</i> : 授業計	ティブラー <u>:</u> 画	修上の区グ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	授業内 対 対 対 対 対 ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ ボ	PECT 利用 PECT NEW P	ン 本 I 本 I		あ過ごさるここできるここれます学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず学生がず	か進め方にでの復習とでの復習とした。 での復習としたを表現としたを表現としたをまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	たっいて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。	
授業の	ティブラー <u>:</u> 画 1stQ	修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	が	容 ンテーショ スス会計の基 ス会計の基 ス会計の基 と議論② 告と議論③ 告と議論⑥ 告と議論⑥ 告と議論⑥ 告と議論⑥ 告と議論⑥ 告と議論⑥	ン 本 I 本 I		志過ごさん本式ここここ学学生生ががずずがががずがががずずずがすがずがずがずががずががずががずががずががずががず	が進め方にという。 での復智とこのでの後間での復智とという。 での後にはいいでの後にはいいでの後にはいいでで、 での後にはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、	ついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。	かて諄
授業の □ アク: 授業計	ティブラー <u>:</u> 画 1stQ	修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	授業内に が	容 シテーショ スス会計のの を表 大きと議論の きと議論命 きと議論命 きと議論命 きと表 きと議論命 きと表 きと表 きと表 きと表 きと表 きと表 きと表 きと表	ン 本 I 本 I		心過本 こここご 講表こここ学 学 生 生 生 ジョ かをす かを 5回 T 5回 T 5回 T 7回 T 7回	が進め方にという。 での復智とこのでの後間での復智とという。 での後にはいいでの後にはいいでの後にはいいでで、 での後にはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でのをはいいで、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、	でついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 のでこついて議論を行う。 のでいて、 の議論を行う。	かて詩
授業の アク・ 授業計	ライブラー: 画 1stQ 2ndQ	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	受業内に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容 シスススス会計ののの きと議論論② きと議論論③ きと議議論⑥ きと議議論⑥ きと議議論⑥ きと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと談議論⑥ をと談議論⑥ をと談議論⑥	ン 本 I 本 II 本 III		心過本 こここご 講表こここ学 学 生 生 生 ジョ かをす かを 5回 T 5回 T 5回 T 7回 T 7回	が進め方にという。 での復智ととでの告ししたたった。 での告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で現代を表現のできる。 でのもいでは、 ででもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	でついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 のでこついて議論を行う。 のでいて、 の議論を行う。	かて調
授業の □ アク: 授業計 モデル	ティブラー <u>:</u> 画 1stQ	修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	が □ I	容 シテーショ 基本 シスススススススススススススススススススススス 告と 表 議論 論 ② 告と と 議議論 ③ 色 告と 表 議議論 ⑥ 色 告と 表 議論 節 ⑤ 告と 表 議論 節 ⑥ 告と 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 か 変 と 到 道	ン 本 I 本 II 本 III	□ 遠隔授業対応	心過本 こここご 講表こここ学 学 生 生 生 ジョ かをす かを 5回 T 5回 T 5回 T 7回 T 7回	が進め方にという。 での復智ととでの告ししたたった。 での告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で現代を表現のできる。 でのもいでは、 ででもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	たっいて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 のでいて、 一マについて、 一マについてまとなった。 一マについてまとなった。 「行う。	かて詞
授業の 一 アク: 授業計 前期	ライブラー: 画 1stQ 2ndQ	修上の区グ ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	が □ I	容 シスススス会計ののの きと議論論② きと議論論③ きと議議論⑥ きと議議論⑥ きと議議論⑥ きと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと議議論⑥ をと談議論⑥ をと談議論⑥ をと談議論⑥	本Ⅱ本Ⅲ	□ 遠隔授業対応	心過本 こここご 講表こここ学 学 生 生 生 ジョ かをす かを 5回 T 5回 T 5回 T 7回 T 7回	が進め方にという。 での復智ととでの告ししたたった。 での告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で現代を表現のできる。 でのもいでは、 ででもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	でついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 のでこついて議論を行う。 のでいて、 の議論を行う。	めて詞
授業の □ アク: 授業計 モデル	ライブラー: 画 1stQ 2ndQ	修上の区グ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 6週 7週 8週 9月 9月 9月 10月 11月 12月 13月 14月 15月 15月 15月 15月 15月 15月 15月 15	対	容 シテーショ 基本 シスススススススススススススススススススススス 告と 表 議論 論 ② 告と と 議議論 ③ 色 告と 表 議議論 ⑥ 色 告と 表 議論 節 ⑤ 告と 表 議論 節 ⑥ 告と 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 か 変 と 到 道	ン 本 I 本 II 本 II 本 II	標	志 週本ここで学学学学学学学学院論のDPPT 大学学学学学学学学学学学学院論のDPT はいますがあったがあった。 のでは、ここで学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学	が進め方にという。 での復智ととでの告ししたたった。 での告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で現代を表現のできる。 でのもいでは、 ででもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	でついて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 一マについて議論を行う。 のでいて、 一マについて、 「マについて、 「マにいて、 「マにいて、 「マにいていて、 「マにいて、 「マにいていて、 「マにいていて、 「マにいていて、 「マにいていて、 「マにいていていていていていていていていていていていていていていていていていていて	めて詞
授業の 一	ラィブラー: 画 1stQ 2ndQ	修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	受業リンジジジ例報報 事事の例報報 事事の例報報 事事の例報報 事の例報報 事ののとは が、対して は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 は、対し、 が、 が、が、 が、	容 シテーショ 基本 シスススススススススススススススススススススス 告と 表 議論 論 ② 告と と 議議論 ③ 色 告と 表 議議論 ⑥ 色 告と 表 議論 節 ⑤ 告と 表 議論 節 ⑥ 告と 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 まと 表 か 変 と 到 道	本Ⅱ本Ⅲ	標	心過本 こここご 講表こここご 学 学 学 生 生 ショ かをジ す かをで す か で す で す	が進め方にという。 での復智ととでの告ししたたった。 での告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で服告ししたたった。 で現代を表現のできる。 でのもいでは、 ででもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でのもいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	たっいて説明する。 B/Sの基本について学習する。 P/Lの基本について学習する。 C/Sの基本について学習する。 一マについて議論を行う。 のでいて、 一マについて、 一マについてまとなった。 一マについてまとなった。 「行う。	めて詞